

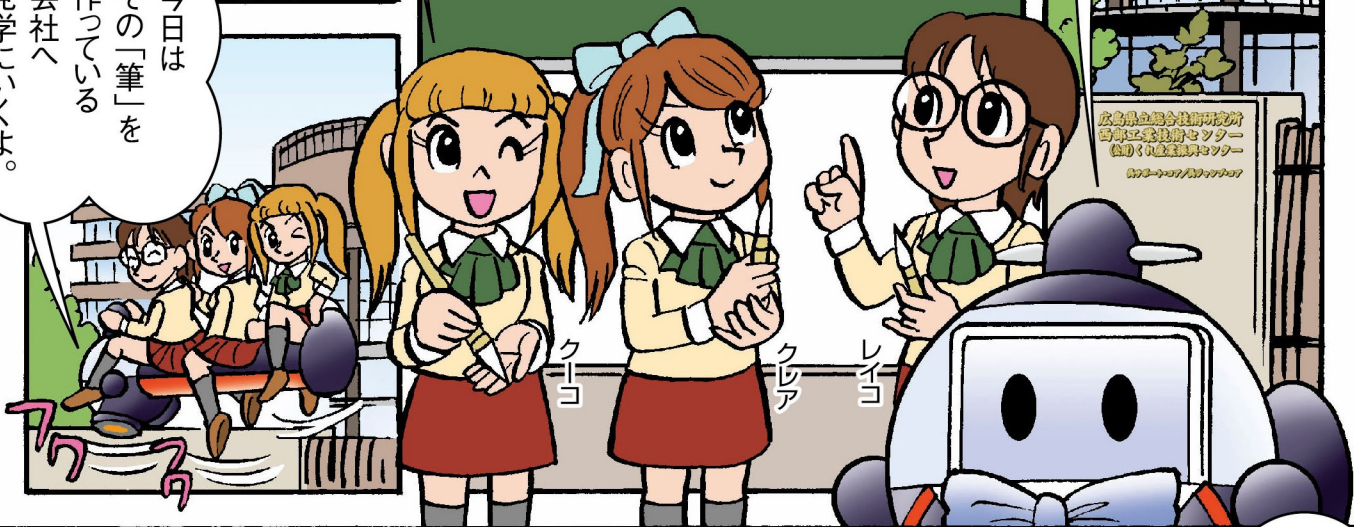
くれ産業振興センター

今年のモットー、
みんなうまく
書けてるじゃん。

揚示板
素然自若
万里一空
行軍流水

でも
ふだん筆を
使う機会が
少ないから、
もつと
練習しなく
ちや。

今日は
その「筆」を
作っている
会社へ
見学に行くよ。



クレッタ

くれ産業振興センターが開発した
コンシェルジュロボット。

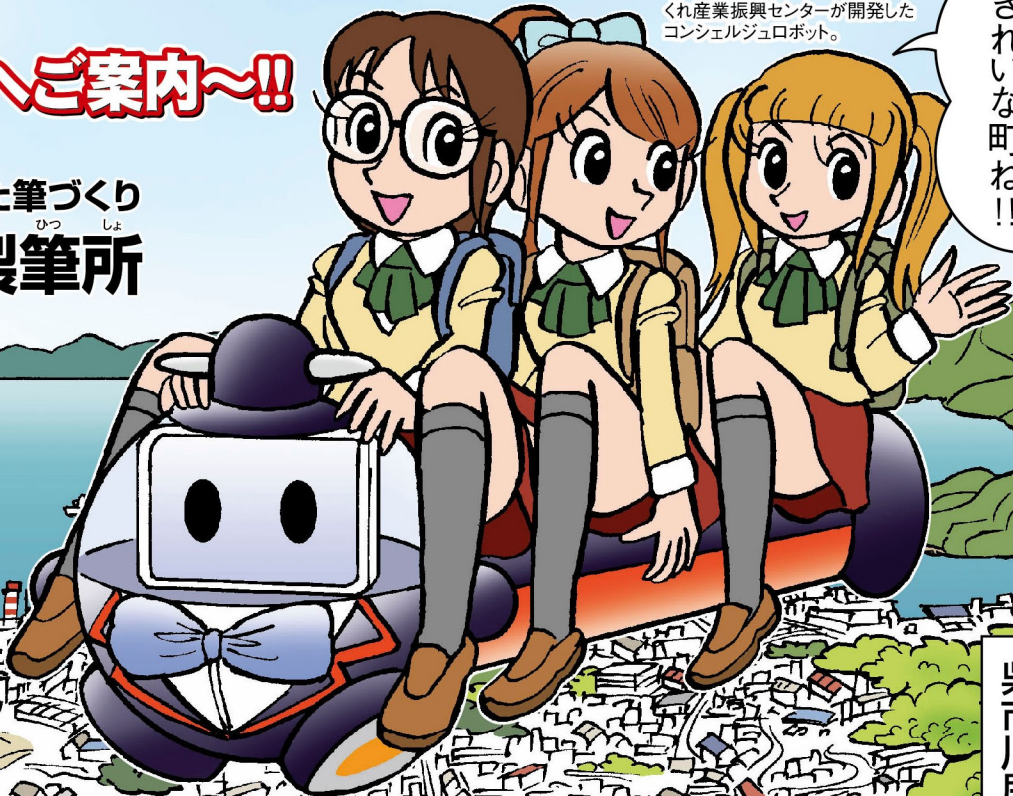
海が
きれいな町ね!!

呉発!

元気な企業へご案内~!!

〈Vol.26〉

唯一無二!魂を込めた筆づくり
文進堂 畑製筆所

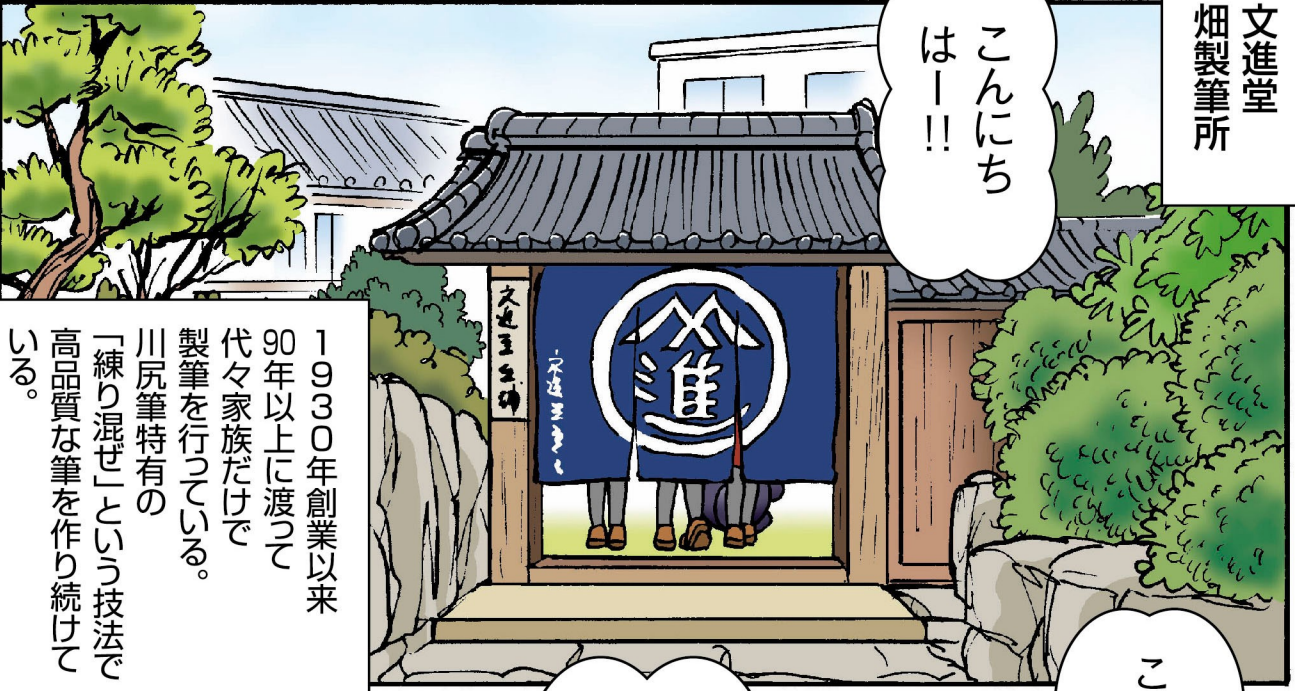


呉市川尻町

★公益財団法人くれ産業振興センター(KSSC)は、呉地域の企業を支援するために、呉市が設立した財団です。KSSCでは、セミナーの開催、
企業が行う研究開発等への助成など、さまざまな支援事業を行っています。詳しくはHP「<http://kuressc.or.jp/>」をご覧ください。

文進堂
畑製筆所

こんにちは
はー!!

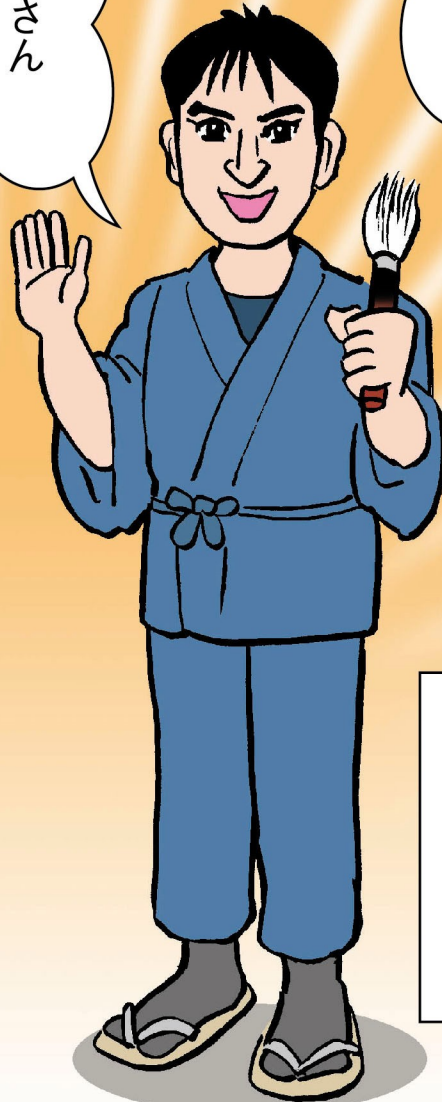
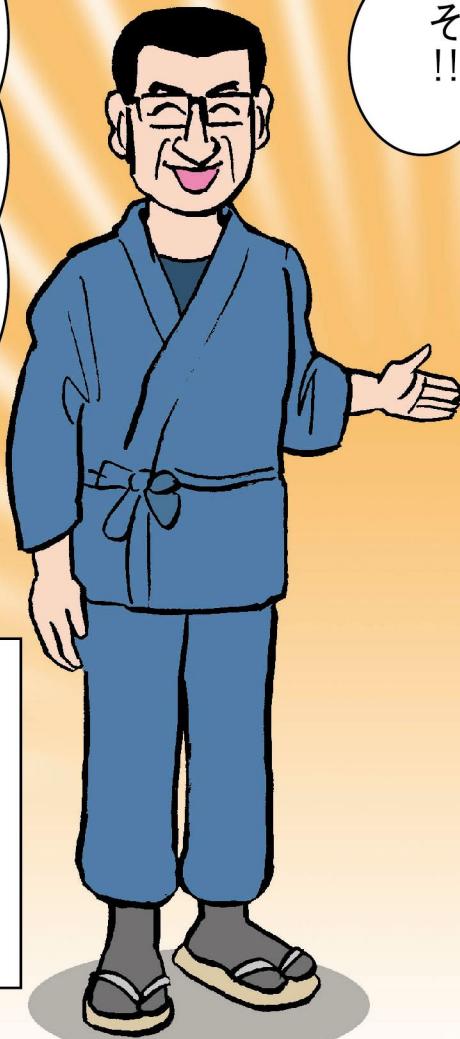


1930年創業以来
90年以上に渡って
代々家族だけで
製筆を行っている。
川尻筆特有の
「練り混ぜ」という技法で
高品質な筆を作り続けて
いる。

こんにちは!!

みなさん
ようこそ!!

文進堂の筆づくりを
どうぞご覧ください。



文進堂 畑製筆所
三代目
川尻筆伝統工芸士
畑 義幸
はた よしゆき

文進堂 畑製筆所
四代目
川尻筆伝統工芸士
畑 幸壯
はた こうさう

筆って、
こんなにたくさん
種類があるん
ですね!!

毛質や穂先の仕立、
そしてなにより
原材料によって
多種多様なんですよ。

その
原材料
って…
何から
取るん
ですか？

はい、
鹿や兎、山羊、
イタチ、猿、
狸など
様々な動物の
毛を使います。

とくに羊毛筆は、
中国揚子江周辺
だけに生息する
野生の山羊の毛
なのです。

中国まで
行ったんですか!

はい、
昔、父が
初めて中国の
揚子江周辺へ
行って、

中国・揚子江周辺

このように
皮のついたままの
野性の山羊の毛を
よりわけて
仕入れたんです。

わあっ
ほんとだ、
皮がついてますね。



そう、
皮がついていないと…



毛が
早く劣化して
しまっんです。

この状態で
薬剤を使わず
丁寧に保存して
います。

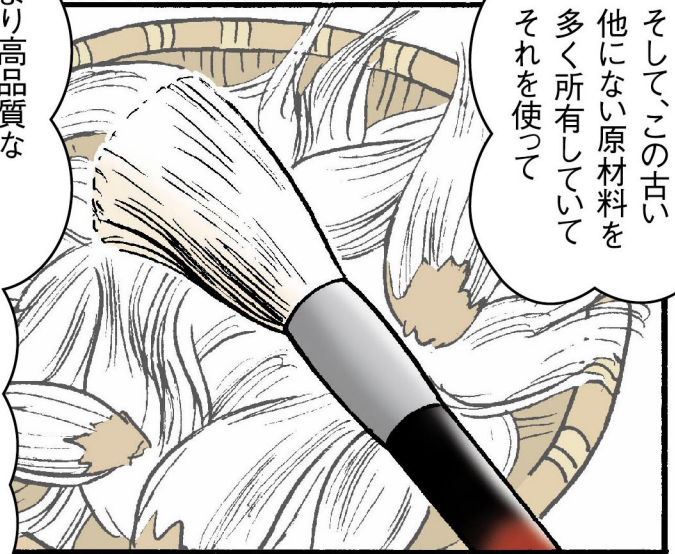
このような
古い毛の方が
熟成していて、
高品質な筆に
仕上がるのです。



そして、この古い
他にない原材料を
多く所有していて
それを使って

より高品質な
筆づくりを行えるのが
文進堂の強み
なのです。

最近では食肉用の山羊
しかおらず、若いうちに
処理されるため、
古い毛が取れないの
です。



山羊さんが
筆になっちゃっ
のね…

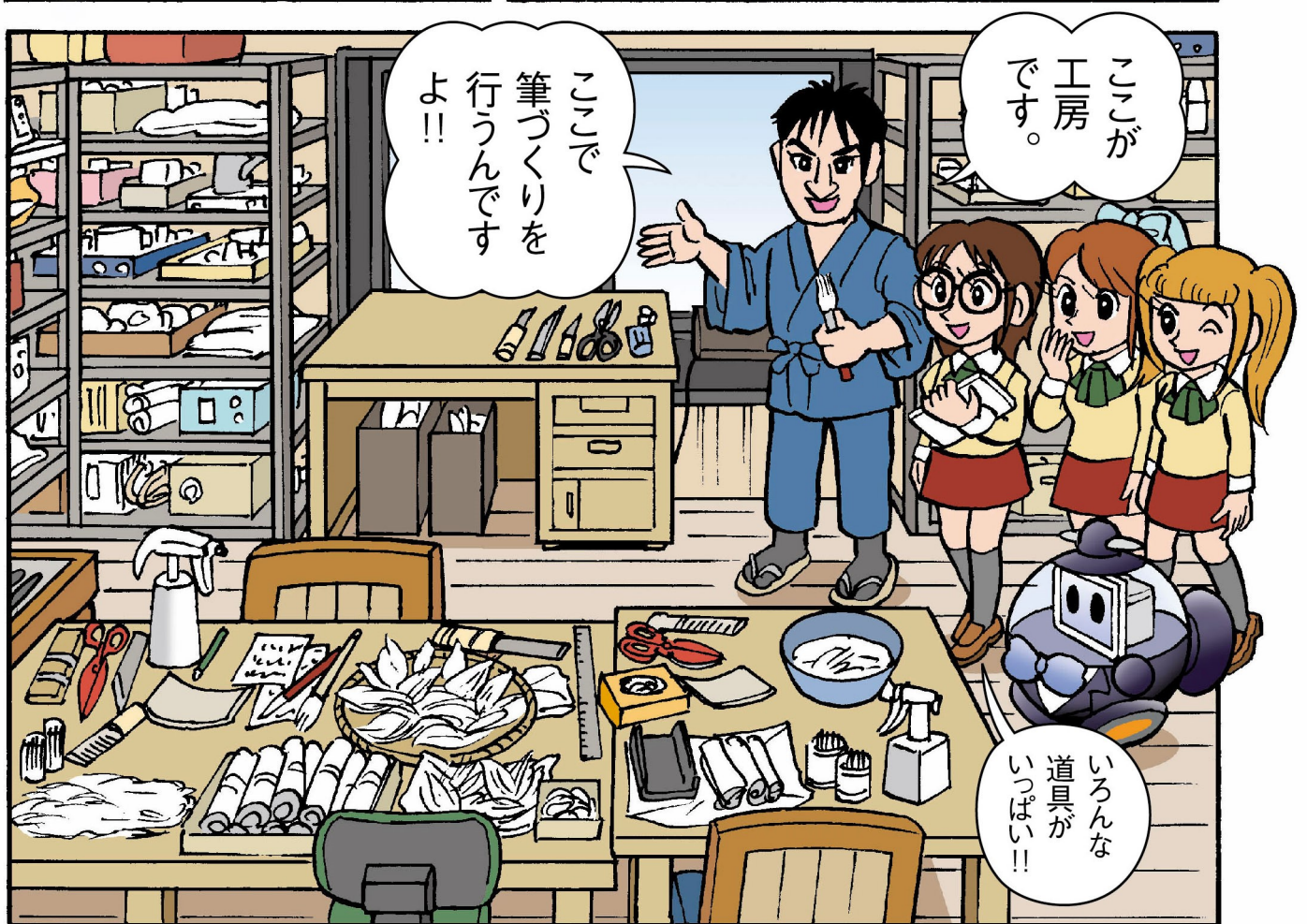
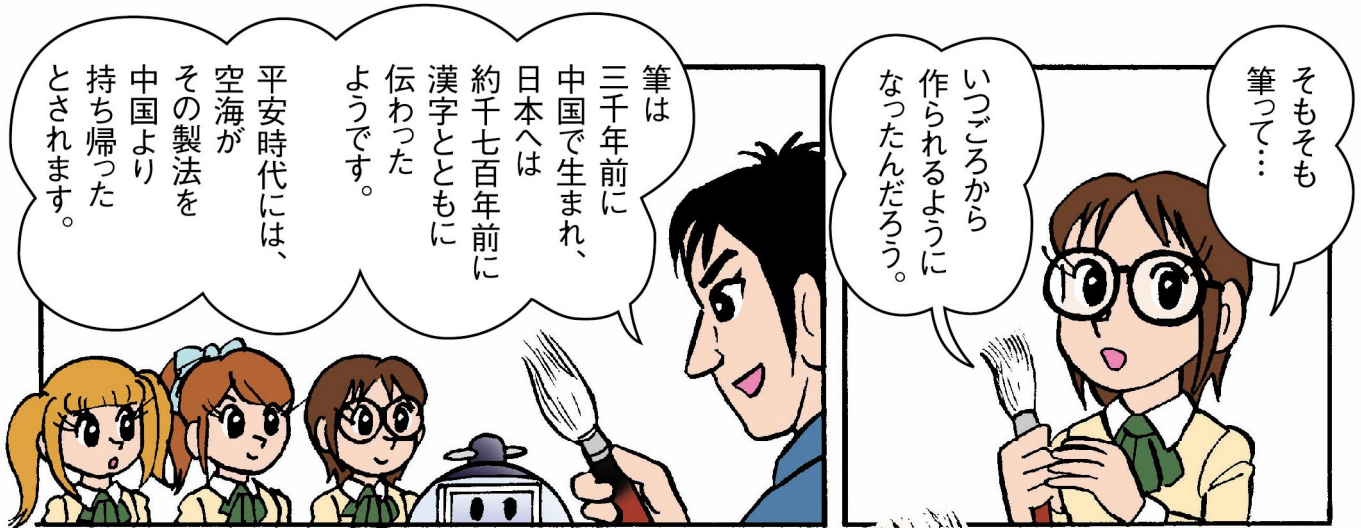


はい…

もちろん
生き物の毛を
使わせて
いただくので、

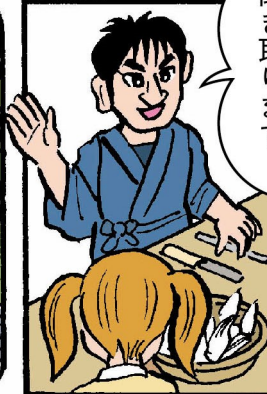
野呂山山頂に
筆塚を建てて供養し、
感謝と祈りを
ささげています。





※羊毛筆の出来るまで

筆づくりはまず
なによりも
使い手の方との
コミュニケーション
が大切なので、
お客様のご要望
をしつかり
聞き取ります。



…先生、
よろしくお願
いいたします。

うむ。



書家 呉烈斎 耕雲氏

先生の
作品や

書き方を
観察しな
がら…



どのよう
に
墨をつけて

どんな
線を引くか、
注視し、
また、ご要望等を
うかがいます。



選毛

先の打ち合わせ
通りに
原毛を選び
ます。

原毛は、熟成した
山羊の毛を
使用します。



綿抜き

さらしほ
つつんで
煮沸、
毛の脂分を落とし
金ぐしで根元の
綿毛を除去



火のし・灰もみ

灰をまぶして
火のしで加熱
鹿革で巻いてもみ、
脂分を除去



毛の下準備を
終えたら、
ここから筆先を
作っていきます。



先寄せ

毛先を
そろえて
寄せ金の
上へのせ、
寄せ板で
たたいて
さらに毛先を
そろえる。
※毛先が繊細
なので時間を
かける



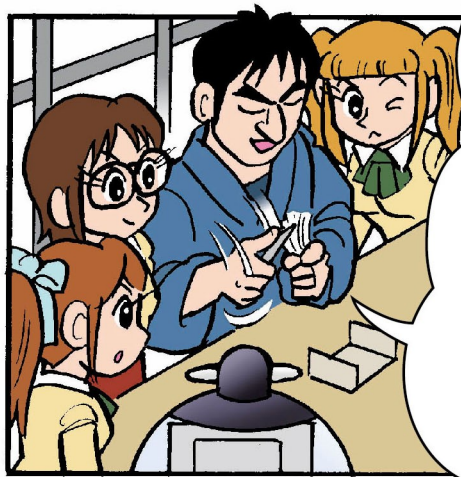
寸切り

毛先を
基準に
根元を
切り落とす。



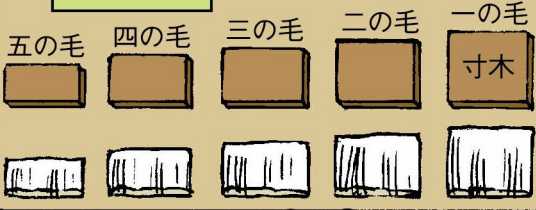
カンカン

その後、小刀で切れ毛や擦れ毛を取り除きます。
悪い毛が入っていると筆の割れや墨含みが悪くなるので、指先に全神経を集中します。



五つとも
様々な役割が
ある

これを
繰り返し
五段階の毛を
用意。
水に浸して
さらに
無駄毛を除去。



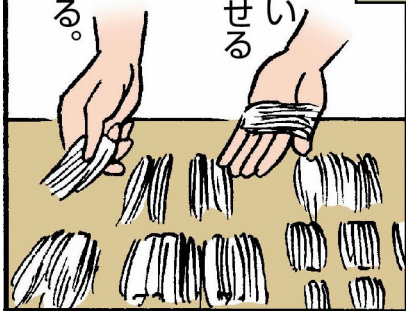
平目作り

平たく
整え
混ぜ
合わせる。



毛組み

どの毛を
どれくらい
混ぜ合わせる
かで
筆の
書き味や
形が変わる。

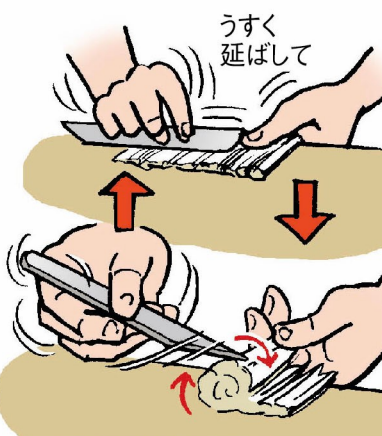


川尻筆の
特長

練り混ぜ

一の毛から五の毛まで
一定の分量に取り分け
重ね合わせて一枚の平目に
する。

うすく延ばして
折りたたむ
ように重ね、何度も繰り返す。



手間と時間はかかるが、
ねばり、耐久性のある
上質な筆に仕上がっていく。

芯立て

ふのりを含ませ、
筆一本分の芯を作る。
筒に通し、形作る。



上毛巻き・焼き締め

芯に上毛(化粧毛)
を巻いて着飾る



麻糸で穂の根元を
締め、焼き固める
※抜け毛を防ぐ
効果がある

練り込み・のり固め

軸を回転させ
ながら、穂の
太さに合わせて削り、
穂を固定。
ふのりを穂に含ませ
クシをかけて
毛並みを整え、
一週間乾燥
させて…

完成!!

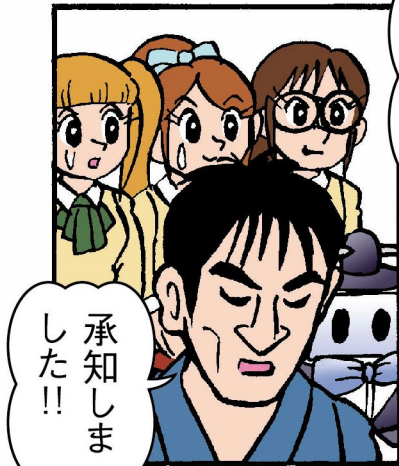


そして、
ここから筆は
使う人の
手に渡って
さらに吟味
されます。

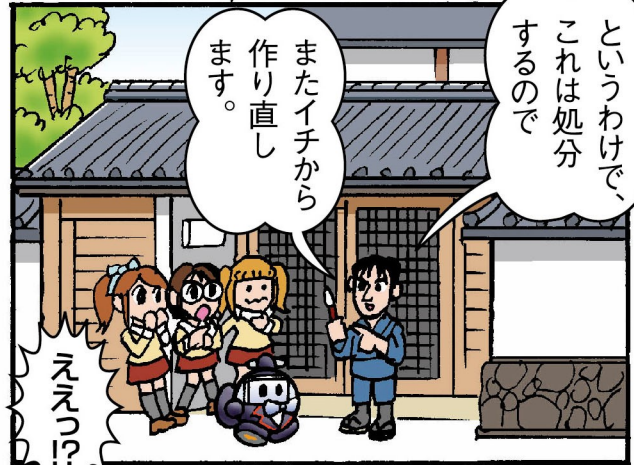
書家
呉烈斎邸



…うらむ
持った感じが
ちがう



承知しま
した!!



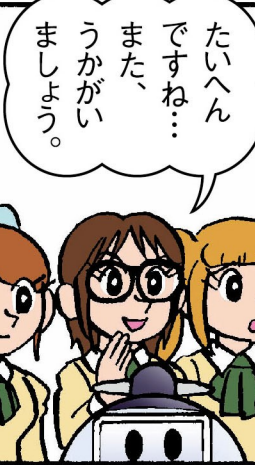
というわけで、
これは処分
するので

またイチから
作り直し
ます。

ええっ!?



すみません、
こんな感じで…
今日のことには
ならないので…



たいへん
ですね…
また、
うかがい
ましょう。

後日再び



これも
ちがう!!

…はい、
作り直し
ます。

…と言った
ものの…
どのイメージ
だろうか…



そういえば
父さんも毎回
何度も
丁寧に
作り直していたよな…

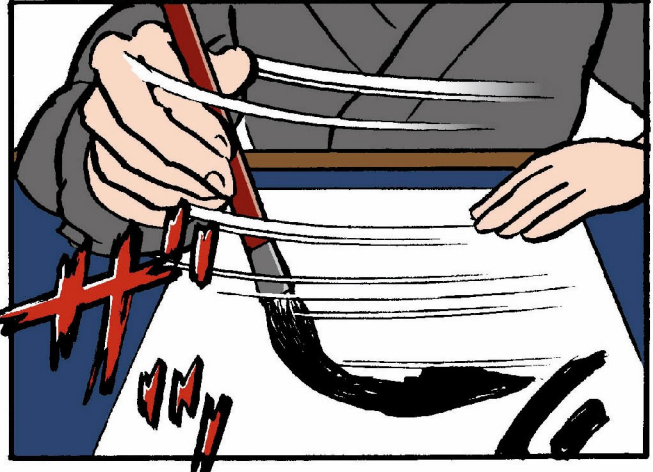
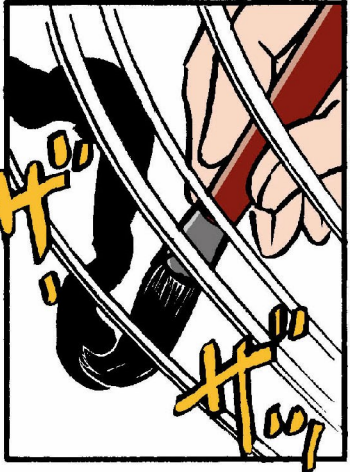
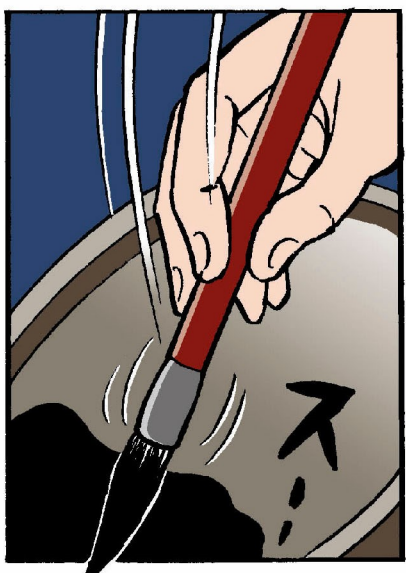
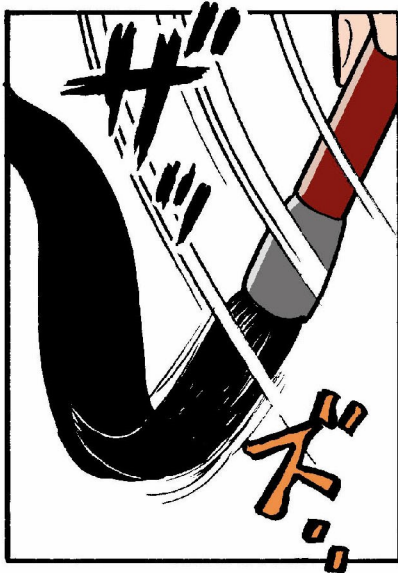
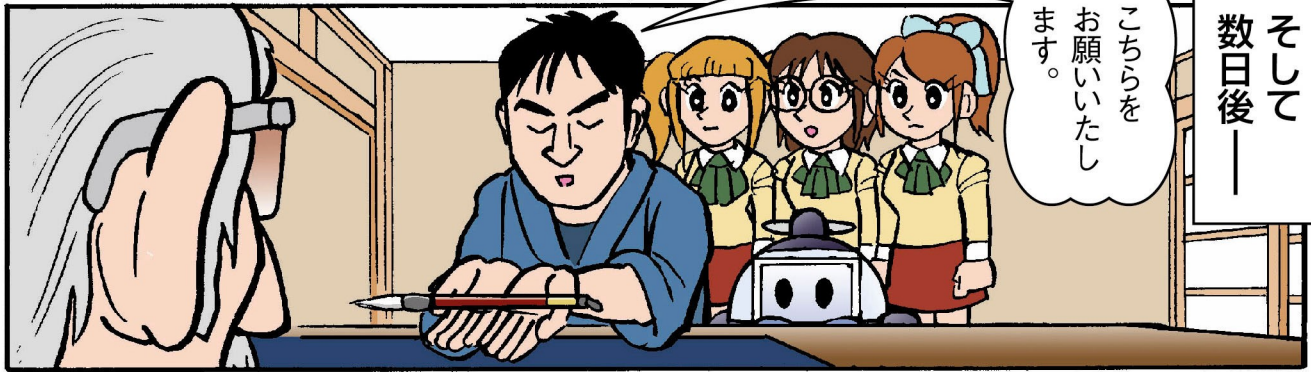


先生はどんな感じで墨をつけて
最初にどう穂先を入れるか…

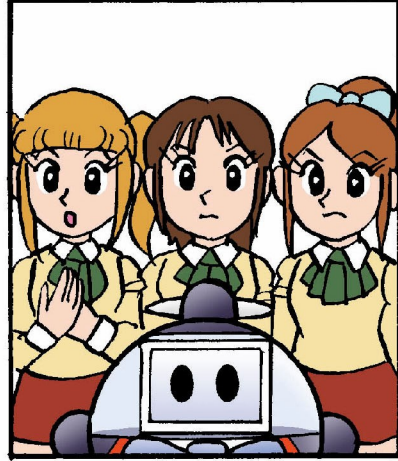
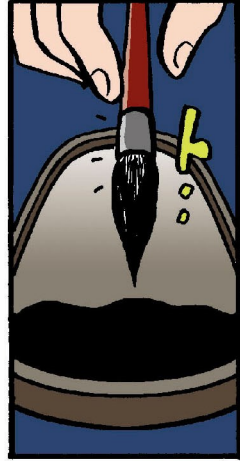
線をどう引くか…
太さは？ 払いや、はね、止めは？
すべてを観察し、たずね…イメージするんだ…

そして
数日後――

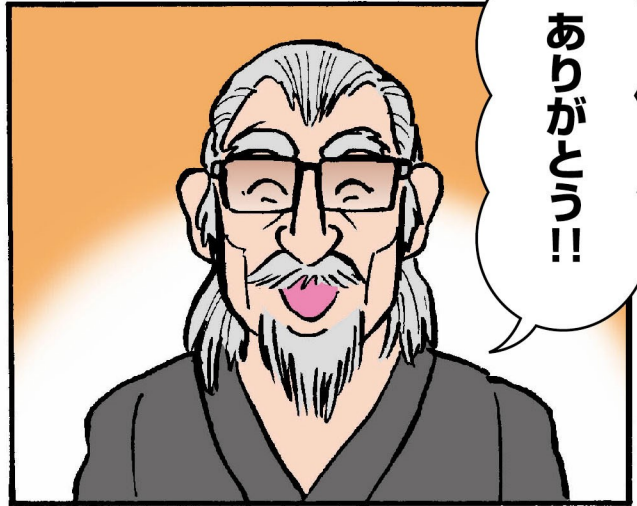
こちらを
お願いいたし
ます。



……
幸壯さん。



ありがとう!!

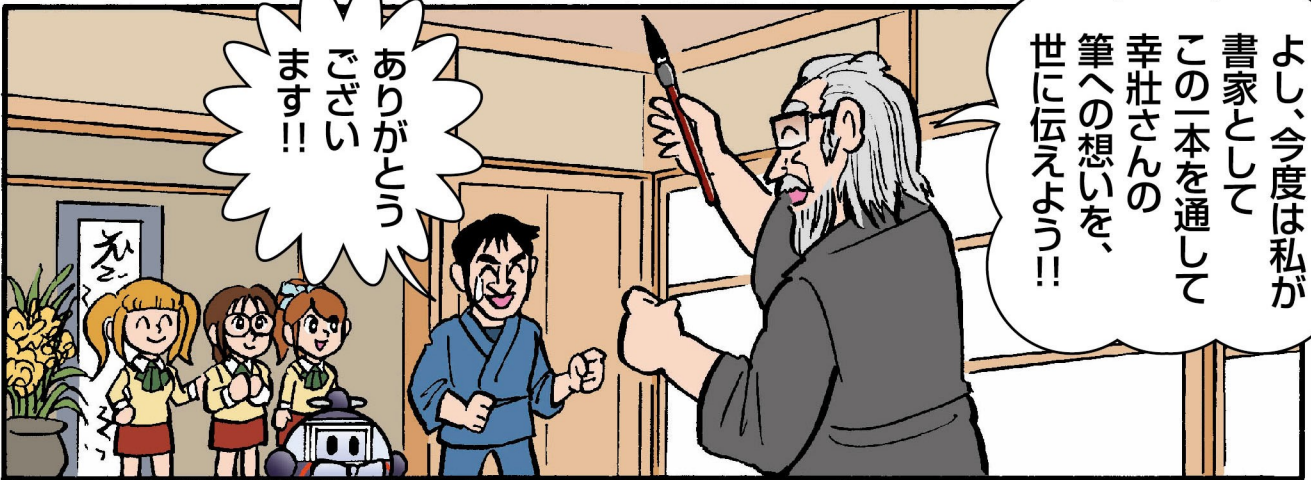


この筆には
あなたの
情熱と

愛情を
感じられるよ。



よし、今度は私が
書家として
この一本を通して
幸壮さんの
筆への想いを、
世に伝えよう!!

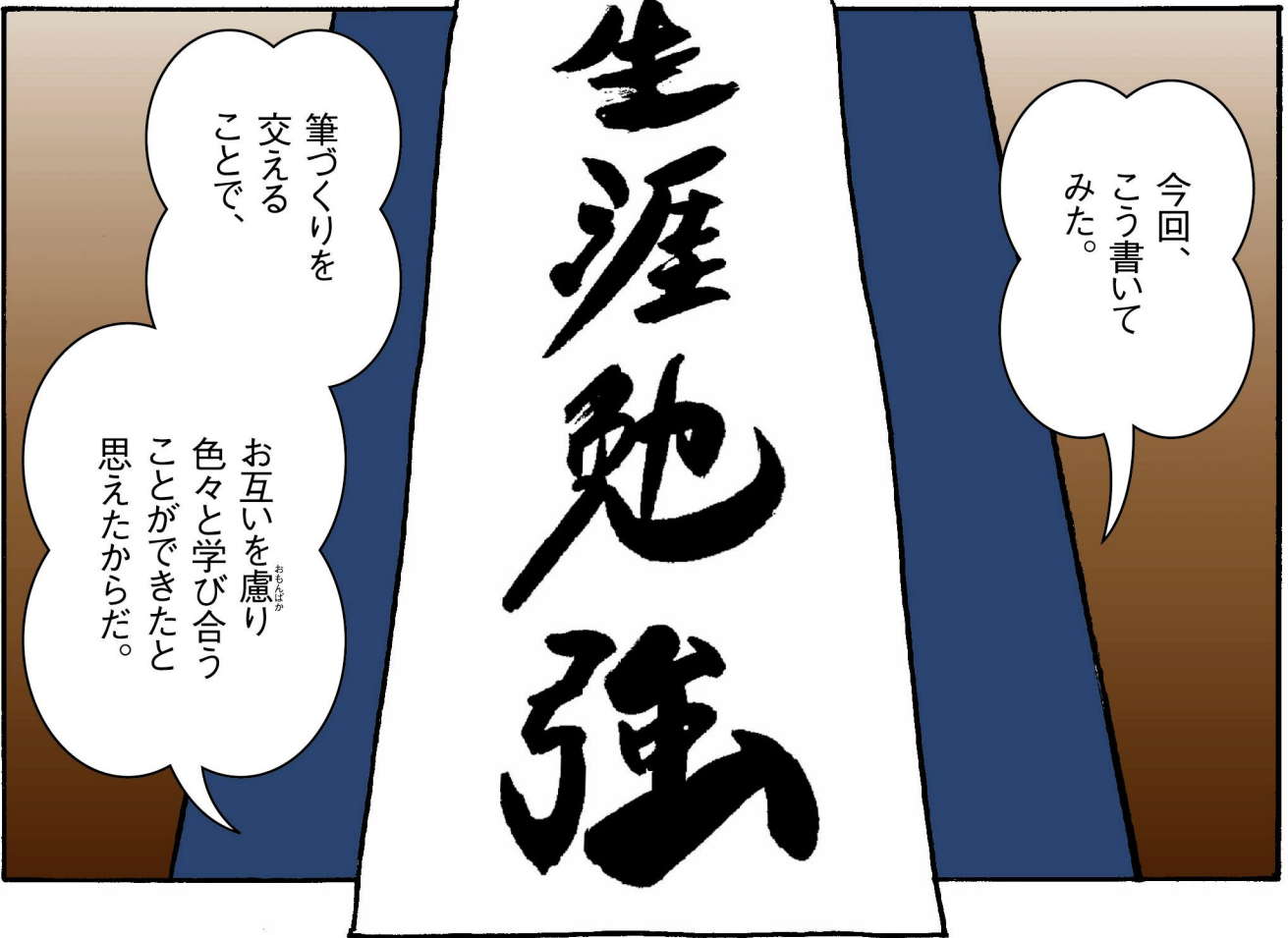


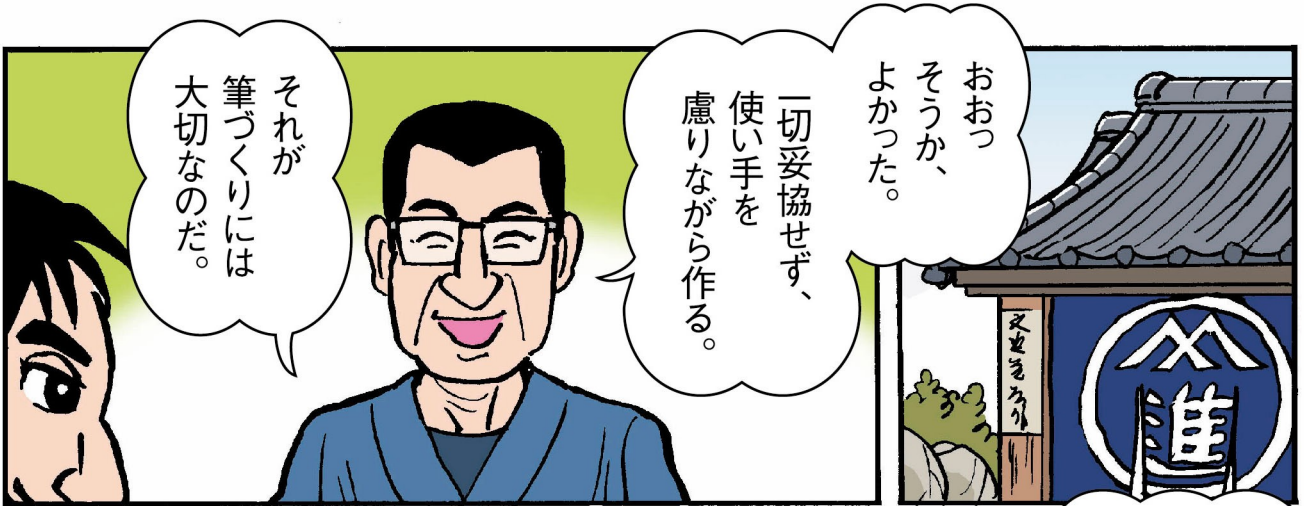
今回、
こう書いて
みた。

生涯勉強

筆づくりを
交える
ことで、

お互いを慮り
色々と学び合う
ことができた
と思えたからだ。

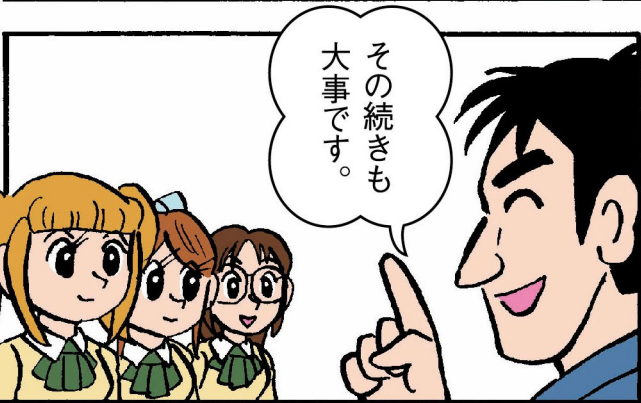




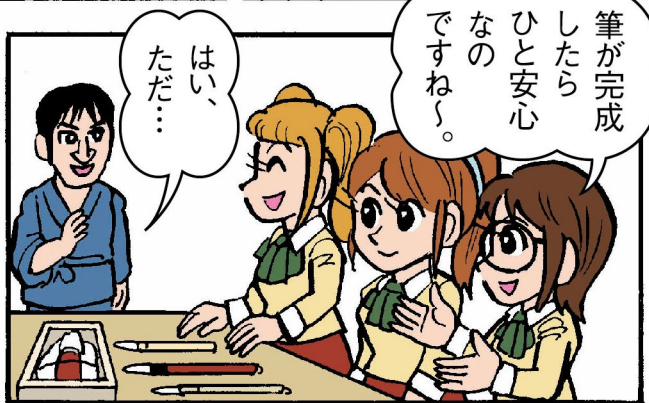
それが
筆づくりには
大切なのだ。

一切妥協せず、
使い手を
慮りながら作る。

おおっ
そうか、
よかった。

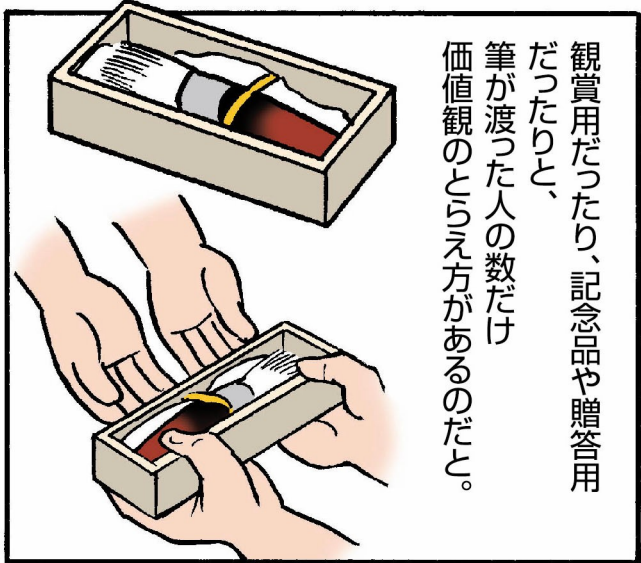


その続きも
大事です。

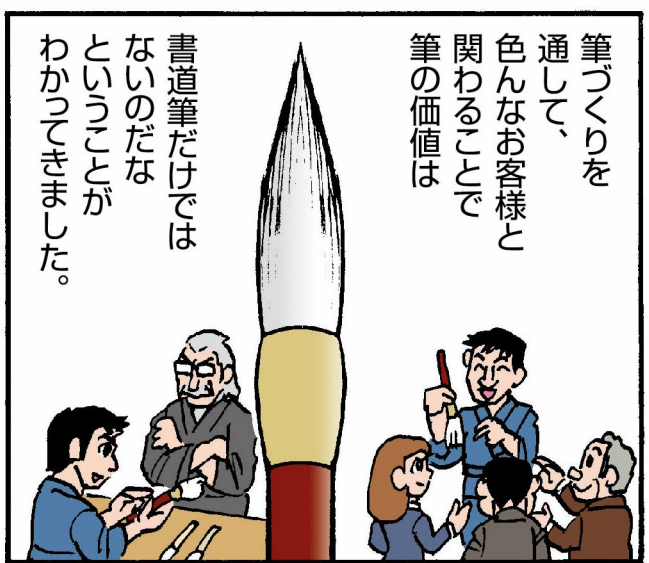


はい、
ただ…

筆が完成
したら
ひと安心
なの
ですね。

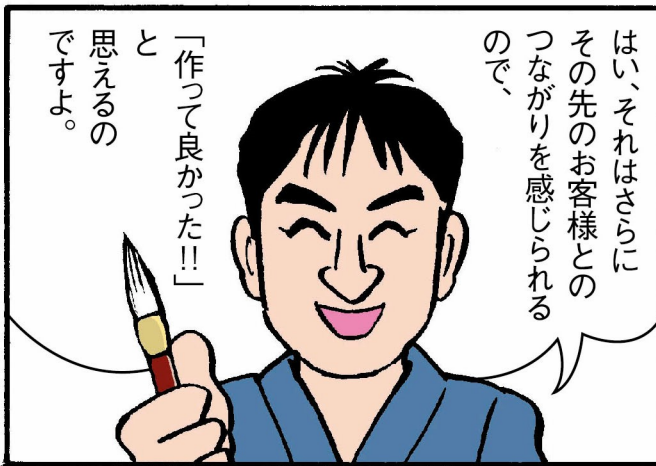


観賞用だったり、記念品や贈答用
だったり、
筆が渡った人の数だけ
価値観のとらえ方があるのだと。



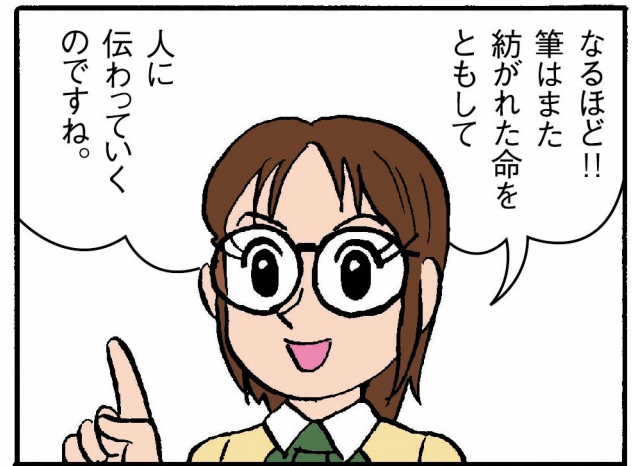
書道筆だけでは
ないのだな
ということが
わかってきました。

筆づくりを
通して、
色んなお客様と
関わることで
筆の価値は



「作って良かった!!」
と
思えるの
ですよ。

はい、それはさらに
その先のお客様との
つながりを感じられる
ので、



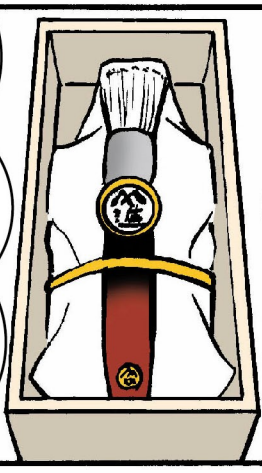
人に
伝わっていく
のですね。

なるほど!!
筆はまた
紡がれた命を
ともして

では、
これからさらに
筆づくりが
世界へと
伝わっていくと
良いですね。

はい。

化粧筆などは
多様な価値観の中、世界的にも
高い評価を得ていますので



今後、より合理的で
即応的な筆づくりが
必要になるケースもあるかも
しれませんね。

しかし、
あくまでも

文進堂の
筆づくりでは
原材料にこだわり、
熟考と慮りを
大切にして

唯一無二の
技法を
守って
筆づくりに
取り組んで
いきたいと
思っています。

世界中に
伝えて
いきたい
のです!!

そうした
確かな
日本の
伝統文化を

